

キックオフミーティング

2023年 土曜日

11月11日
13:00~16:00

同志社大学新町キャンパス
尋真館Z21教室 アクセスは裏面

第1回 京都滋賀の精神医療を考える

精神医療は

今 どうなっている?
今後 どうなる?

参加費
無料

参加申込
要

キックオフ・トーク

障害者権利条約と精神医療

リレートーク

当事者・家族・精神保健医療福祉従事者・弁護士など様々な立場から

グループトーク

思ったこと、考えたことをおとなりの人とおしゃべりしよう

共 催

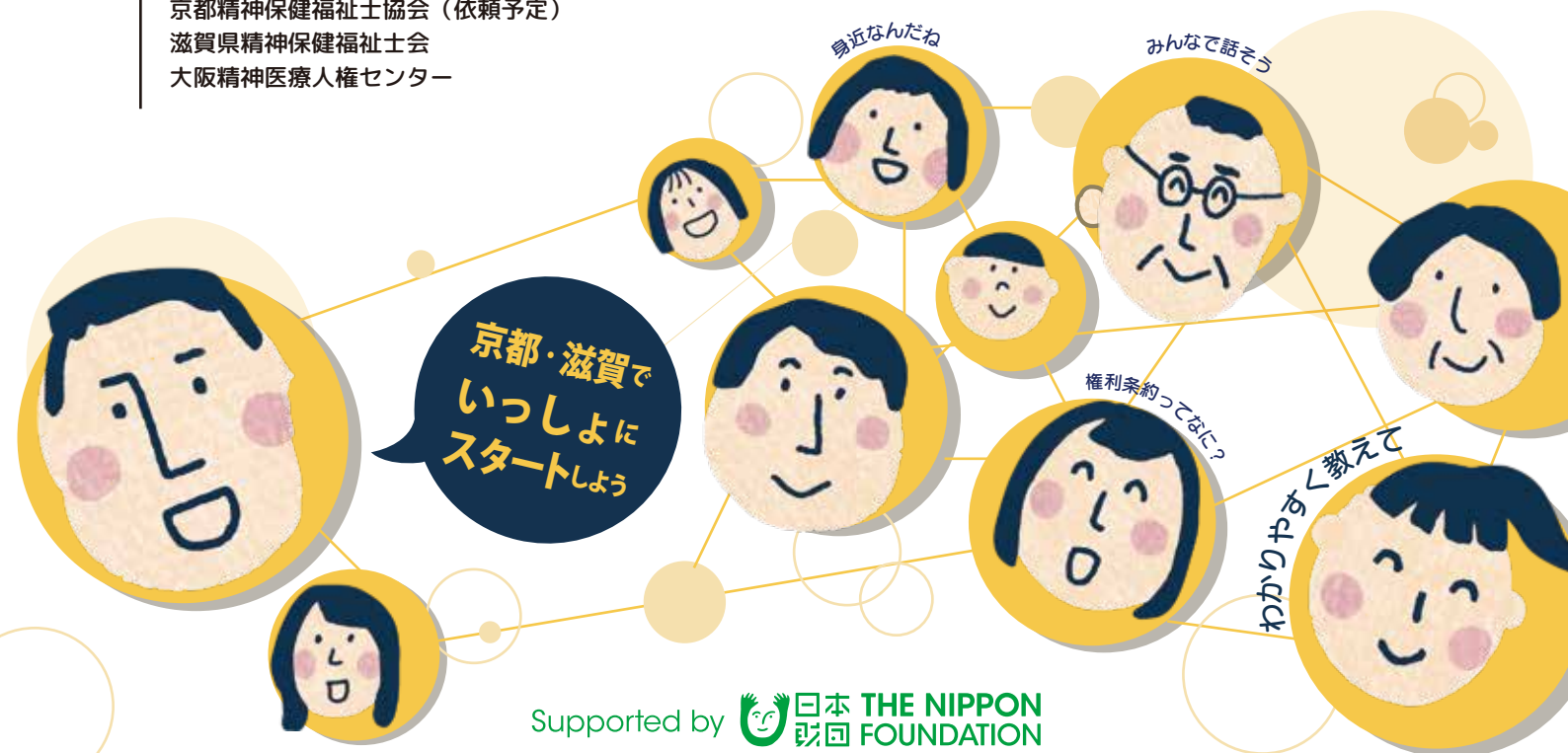
京都ユーザーネットワーク
京都精神保健福祉推進家族会連合会（依頼予定）
京都精神神経科診療所協会（依頼予定）
京都精神保健福祉施設協議会（依頼予定）
京都精神保健福祉士協会（依頼予定）
滋賀県精神保健福祉士会
大阪精神医療人権センター

主催・問合せ

<https://kyobiwa.net>

「京都滋賀メンタルヘルスを考える会」準備会

✉ 1111mhks@gmail.com



Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

会場

同志社大学新町キャンパス
尋真館 Z21 教室
京都市上京区新町通今出川上ル
近衛殿表町 159-1

地下鉄烏丸線 「今出川」 駅
2 番出口から徒歩 10 分
京阪電車 「出町柳」 駅から
徒歩 25 分
バス停 「上京区総合庁舎前」 から
徒歩 3 分



誰でも安心して

利用できる医療なのだろうか。

何

故、精神科病院では虐待などおかしなことが起こってしまうのか。一病院やそこで働く方などその人達だけが原因なのだろうか。頑張っておられる医療関係者がいることも知っている。それでもこれだけ事件が続いているのは、医療の仕組みや制度など構造的な問題があるのではないだろうか。精神医療審査会や退院後生活環境相談員など法律が何度も変わって、良くなっていた。治療や入院中の環境のこと、退院のこと、いろいろ判らないことがあるが、病院の職員に直接聞きにくいことがよくある。面会や電話で相談したい。現場で働く方も、治療や退院後のことを見据えて考えているが、忙しさもあり十分に関わることが出来ていない事がある。

「良くしていきたい」気持ちをどのように実現するのか。

安

安心して医療を利用できるようにしたい」ことは、おそらく共通している。けれども、それぞれの立場からの思いや取り組みを見聞きする機会は少ない。精神医療に関わる一市民としてどうしたら、よりよいものとしていけるのか、語り合いながら、考え何らかの形や行動につなげていきたい。語り合う「場」や「ネットワーク」をつくりたい。

一緒につくっていきませんか？

お申込み

ファックス 又は Eメール

本チラシ(裏面)を参加申込書としてご利用ください。
(Eメールの場合は以下申込書1~3の内容を明記してお送りください。)

FAX : 06-6313-0058
Eメール : 1111mhks@gmail.com

インターネット

こちらのQRコードからお申込みください

<https://kyobiwa.net>



1. お名前：()
2. 電話番号 : ()
3. FAX 番号又はメールアドレス : ()

FAX : 06-6313-0058
(大阪精神医療人権センター)
Eメール : 1111mhks@gmail.com

*お申込みをもって受付とさせていただきます、参加票等の発行は致しません。

定員を超える場合はご連絡させていただきます。

*ご記載いただいた個人情報はこの企画に関するご連絡や問合せ以外の目的では使用いたしません。